

花高同窓会会報



第102号

発行 平成23年11月21日

秋 田 県 立 花 輪 高 等 学 校
同 窓 会 事 務 局

〒018-5201 鹿角市花輪字明堂長根12

TEL0186-23-2126 FAX0186-23-2137

URL <http://www.ink.or.jp/~hanakoudousou/>

印刷 (有)大館孔版社



『人の集まるところに人は集まる』



同窓会長 井上高廣(高18期)

花輪高校 同窓会の目的は、「会員相互の教養と親睦を図り母校の発展に寄与する」事です。この目的達成のために同窓生が沢山集まる同窓会にしなければいけないと考えています。世代を超えた多くの同窓生が集い互いに研鑽して教養を高め、交流の場を多くしたいものです。

花輪高校は私たちが在学していた頃に比べ、部活動の活躍、進学実績の向上と文武両道において着実に力をつけ躍進を続けております。ふる里鹿角がこれから発展していくためには、地元花輪高校から心身ともに健全で優秀な生徒を輩出し地域のリーダーや医療を支える人間を育てられる学校になつてもらわなければいけません。また、部活動の活躍は学校に活力をもたらし、卒業生にも喜びを与えてくれます。文武両道で更なる躍進を期待したいものです。

母校の更なる発展のため、人が集まる同窓会にし、そこに集った同窓生の建設的な意見をもとに母校の支援が出来るようにして行きたいものです。二万人近い同窓生の皆さん絶大なご支援ご協力をお願いいたします。

母校の更なる発展のため、人が集まる同窓会にし、そこに集った同窓生の建設的な意見をもとに母校の支援が出来るようにして行きたいものです。二万人近い同窓生の皆さん絶大なご支援ご協力をお願いいたします。

このために本部同窓会では、現在活性化計画を作り、計画に基づいて行動を開始しました。同窓会と母校の情報を提供し同窓会を多くの方に理解していただくために広報活動(同窓会報の充実とホームページの開設)に力を入れることから始めました。同窓会のホームページを今年中に開設します。年度当初に行われる総会・懇親会に一〇〇人以上の同窓生が集まるようにするため現在その準備に力を注いでいます。花輪高校では卒業時にクラスから一人ずつ幹事を決め学年幹事を構成しております。これまで学年幹事が活躍する場面がありませんでしたから自分が幹事であることすら分からない方もいらっしゃるかもしれません。このため現在、学年幹事の再確認の

横顔

- 卒業・昭和41年3月卒業(18期生)
- 部活動・テニス部途中退部、山岳部
- 職歴・西仙北高校校長、能代高校校長
- 趣味・ゴルフ、スキー、旅行
- 特技・野菜作り
- 座右の銘・至誠力行

今年度は、震災対応でスタートしました。岩手、宮城、福島を中心として太平洋側の広範囲に被害をもたらした東日本大震災でした。今年度の四月の始業式では、私たち花輪高校の対応を確認しました。

一つ、少なくともはならない仕事をしっかりとやりきる。

一つ、今後とも新聞を通して、被災地・被災者に目を向け続ける。

この二つです。大きな被災から免れた者の最低限なすべきことを考えたからです。

四月二十八日の大運動会、六月二十五日・二十六日の花高祭、九月九日の強歩大会(八幡平コース)の花高三大行事も例年以上の盛り上がりを見せていました。陸上競技部、スキー部を初めとする運動部もチームとしてまた部員個人の努力と精進で大きな成果が期待で

『まっすぐな眼差しを強さに』

学校長 一 関 雅 裕



さる状況です。

夏季休業中は、就業体験学習(インターシップ)や各種ボランティア、大学見学会、学年ごとの補習授業、学習合宿など、平常授業日ではなかなかできない学習活動がダイナミックに繰り広げられました。一人一人の生徒が、自分の今なすべき事をしっかりと自覚し、一つ一つ真摯に向き合い努力と精進を積み重ねる姿勢は頼もしさを感じます。優しく暖かな人柄の中にまっすぐな眼差しをもつ花高生に、たくましく生き抜く「強さ」を身につけさせる学校教育でありたいと考えています。

敬老の日(九月十九日)には、吹奏楽部の諸君が花輪市民センターにおいて、東日本大震災チャリティーコンサートを開催してくれました。

『花高生、君たちこそが希望の光』

希望の光

横顔

- 出身地・大館市比内町
- 星座・射手座
- 前任地・大館少年自然の家
- 部活動・卓球部・合唱部
- 趣味・リコーダー演奏
- 特技・合気道三段(大学生時代)
- 座右の銘・静中動、動中静

【平成22年度 同窓会決算書】

収入総額 2,120,707円
 支出総額 1,704,439円
 差引残額 416,268円

収入の部

単位：円

項目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	増減(B)-(A)	摘要
1. 会費	1,585,440	1,681,920	96,480	
(1)会費	900,000	998,040	98,040	同窓生会費
(2)入会費	685,440	683,880	△ 1,560	@1,440円
2. 繰越金	438,698	438,698	0	
3. 諸収入	862	89	△ 773	預金利息
合計	2,025,000	2,120,707	95,707	

支出の部

項目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	増減(B)-(A)	摘要
1. 会議費	50,000	18,912	△ 31,088	総会費用
2. 会務費	660,000	649,562	△ 10,438	
(1)旅費	200,000	191,027	△ 8,973	東京・宮城支部総会
(2)消耗品費	5,000	4,830	△ 170	用紙
(3)通信費	410,000	402,425	△ 7,575	八万千、会費振込用紙
(4)振込手数料	45,000	51,280	6,280	会費振込手数料
3. 事業費	435,000	360,165	△ 74,835	
(1)印刷費	350,000	304,155	△ 45,845	会費振込用紙、会報(2回)
(2)記念品費	60,000	46,000	△ 14,000	卒業記念品(印鑑ケース)
(3)広告費	20,000	10,010	△ 9,990	総会案内、高校野球
(4)行事費	5,000	0	△ 5,000	
4. 渉外費	45,000	0	△ 45,000	
(1)負担金	5,000	0	△ 5,000	
(2)渉外費	20,000	0	△ 20,000	
(3)慶弔費	20,000	0	△ 20,000	
5. 助成費	440,000	435,000	△ 5,000	
(1)部活動助成費	350,000	375,000	25,000	インターハイ激励会 部活動後援会助成
(2)支部助成費	90,000	60,000	△ 30,000	東京・宮城支部
6. 備品費	13,000	12,900	△ 100	卒業アルバム
7. 積立金	200,000	200,000	0	定期預金
8. 雑費	5,000	0	△ 5,000	
9. 予備費	177,000	27,900	△ 149,100	パソコン用プリンター
合計	2,025,000	1,704,439	△ 320,561	

【平成23年度 同窓会予算書】

収入総額 1,979,000円
 支出総額 1,979,000円
 差引残額 0円

収入の部

単位：円

項目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	摘要
1. 会費	1,562,400	1,585,440	△ 23,040	
(1)会費	900,000	900,000	0	同窓生会費
(2)入会費	662,400	685,440	△ 23,040	@1,440円×460人
2. 繰越金	416,268	438,698	△ 22,430	
3. 諸収入	332	862	△ 530	
合計	1,979,000	2,025,000	△ 46,000	

支出の部

項目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(B)-(A)	摘要
1. 会議費	50,000	50,000	0	総会費用
2. 会務費	685,000	660,000	25,000	
(1)旅費	200,000	200,000	0	秋田・宮城・東京支部総会
(2)消耗品費	5,000	5,000	0	用紙代他
(3)通信費	420,000	410,000	10,000	八万千、会費振込用紙
(4)振込手数料	60,000	45,000	15,000	会費振込手数料
3. 事業費	415,000	435,000	△ 20,000	
(1)印刷費	330,000	350,000	△ 20,000	会費振込用紙、会報(2回)
(2)記念品費	60,000	60,000	0	卒業記念品(印鑑ケース)
(3)広告費	20,000	20,000	0	高校野球等
(4)行事費	5,000	5,000	0	
4. 渉外費	45,000	45,000	0	
(1)負担金	5,000	5,000	0	
(2)渉外費	20,000	20,000	0	
(3)慶弔費	20,000	20,000	0	
5. 助成費	490,000	440,000	50,000	
(1)部活動助成費	400,000	350,000	50,000	インターハイ激励会 部活動後援会助成
(2)支部助成費	90,000	90,000	0	秋田・宮城・東京支部
6. 備品費	14,000	13,000	1,000	卒業アルバム
7. 積立金	200,000	200,000	0	定期預金
8. 雑費	5,000	5,000	0	
9. 予備費	75,000	177,000	△ 102,000	
合計	1,979,000	2,025,000	△ 46,000	

会長退任挨拶

前同窓会長 三ヶ田 正彦(高10期)

晩秋の候、同窓会員の皆様におかれましては、ご隆昌のことと存じ上げます。私は平成二十一年度、平成二十二年度の二年間、短い間でしたが同窓会長の任に有りました。平成二十三年四月の総会をもって退任致しました。会長の任務を承るうじて果すことができずしたのは、ひとえに、同窓会の皆様、又、我が母校花輪高校の校長先生始め皆様のご指導、ご支援のお陰と心より感謝いたしております。

顧みますと、平成二十二年十二月に京都で行なわれた全国女子駅伝大会での母校の活躍が印象に残ります。出場に当たっては、地元の皆様及び企業の方々のいつもが健康を祈りまして挨拶と致します。

「八田与一」は台湾では中学の歴史教科書に登場しています。最後にになりましたが、皆様の御健康を祈りまして挨拶と致します。

「八田与一」は台湾では中学の歴史教科書に登場しています。最後にになりましたが、皆様の御健康を祈りまして挨拶と致します。

「八田与一」は台湾では中学の歴史教科書に登場しています。最後にになりましたが、皆様の御健康を祈りまして挨拶と致します。

平成24年度総会のお知らせ

日時：平成24年5月12日(土)PM5
 場所：芳茹荘 会費：3,000円

花高同窓会は、現在、活性化計画2年目に入っており、事務局の設置、HPの開設、同窓会報の充実など、着実に歩みを進めていくところであります。24年度は、学年幹事主体の総会・懇親会の運営に向けて準備を進めております。

【連絡先】 ☎ 0186・23・2126 大澤まで

お誘いの上ご参加下さい。

お申し込みは、総会の受付・司会など企画・運営に参加して頂き、本会の充実を図り、人の集まる同窓会を目指してまいります。今から予定に入れ

会員寄稿

『夢を実現するために』

東京都在住 成田知魅 (高56期)



花輪高 校在学中の

私の夢は「世界中に友達を作ること」と「世界と日本を繋ぐ仕事をすること」でした。

高校二年の時、国際教養大学(AIU)の二〇〇四年開学が発表され、それからはAIUへの進学を目標に勉強に励みました。当時は新しい大学ということで不安も大きく、親族からは反対の声もありました。しかし、信頼する先生の勧めとということ、またAIUのユニークなカリキュラムに惹かれ、入学を決定しました。

AIUは秋田の大学にも関わらず秋田県民が三割以下という、とても文化に富んだ大学でした。日本だけでなく世界各地から人が集まり、彼らと話をする度に新たな発見がありました。特に、秋田で生まれ育った私では気付かない秋田の良さを教えてもらうことが多かったように思います。AIUではアドバイザーの先生の紹介で、地域環境研究センター(CRESI)に所属しました。CRESIでは様々なことを学びました。秋田県産酒海外販売促進事業では県産日本酒の海外販売促進活動に使



用する英語資料の作成を行い、県内の様々な酒蔵を訪問し、日本酒造りの工程や作り手の思いを取材しました。また北秋田市阿仁地区における過疎地域の資源発掘事業では、郷土料理のイベントを開催したり、マタギの方に取材を行うなど、多くの方と触れ合う機会を持つことができました。その過程で、秋田には素晴らしい自然や文化が存在することを知り、またそれを多くの方に知ってほしいと思うようになりました。

その後アメリカに留学し、そこでは日本の素晴らしさを再発見することができました。留学中には「Japan Zing」という日本文化を紹介するイベントを実施し、多くの外国人がフアッションショーやヨサコイ、太鼓などの余興を楽しみました。また、それまであまり興味を持つことがなかったマレーシアや韓国、ドバイなど、様々な国の友達と親しくなることができ、彼らの国の情勢や歴史にも興味を持つようになりました。現在も彼らとはfacebookを通じて連絡を取り合っており、インターネットの恩恵を肌で感じています。本当に世界は小さくなったものです。CRESI時代に感じた「伝え

たい」を実現すべく、現在、私は東京のPR (Public Relation) 会社に勤め、コミュニケーションのコンサルティングを行っています。一定の方向に消費者の意識を操作しようとする広告と違い、情報の受け手の意見を聞き、双方の対話からメッセージを発信することがPRの特徴です。私の担当は外資系の製薬企業や団体であるため、英語での会議も少なくありません。海外から新規参入するものについては、日本人の行動様式や文化的背景を考慮したコミュニケーションの提案を行っています。これは同じものであったとしても、国によって考え方や価値観が異なるため、その国の国民にあったアプローチが必要となるからです。

高校時代に思い描いた二つの夢を、私は幸運にも叶えることができました。それは、たくさんの素晴らしい出合いのお陰であると実感しています。チャンスやきっかけを与えてくれる恩師、共に頑張りを励まし合う仲間、いつも応援してくれる両親。縁は財産です。どうぞみなさんもその財産を大切に、これからある新しい出合いを楽しんでください。

『35年目の凱旋歌』



花輪在住 奈良 努 (高25期)

僕らの花高卒業三十五周年記念パーティー「ちよっと素敵な出逢いに乾杯！」はもう終わった。新しく完成した校舎の見学も兼ねた今回は、在校生20名による校歌と凱旋歌の熱き歓迎を受けたのである。学校側の計らいによるものだが、在校中には歌うことのなかった♪今や勝てり我等♪それは、僕らにとつての人生の凱旋歌でもあったのだらうととても感激した。僕らは卒業して二十五年目で、初めて同年会なるものを開催した。最初に花輪にいる同級生



「ちよっと素敵な出逢いに乾杯！」

に声をかけ、各クラスから四〜五名のふるさと実行委員会なるものを組織してのものだった。各区の四十二歳寿会も終つて間もない頃でもあ

り、住所録の整理はスムーズにできたのだが、委員会を開けば懐かしさのあまり思い出話に花が咲き、いつしか楽しい語らいの場になっていったものでした。あれから三十年・三十五年と五年毎に回を重ねて、今度は四十年である。ボケて自分の年齢を忘れた人以外は五十八歳になっているはずである。定年まであと二年。元気なうちに逢つて、楽しい思い出をありがとと告げて別れたいものである。次に逢う約束などしないままに…。



♪めだかの学校は…誰が生徒か先生か？♪





同窓会



祝 12月1日 ホームページ開設!

URL <http://www.ink.or.jp/~hanakoudousou/>

—おらのツイッター—

何人見てくれるのかな~~~~。

みんなで作ろうよ! おらほのホームページ。



作成者
金澤 光一
(高36期)

地元の話題

花輪高と鷹巣農林高 スキー部OB白球追い交流

小坂町在住 中村 光 伯 (高44期)

平成二十四年に北秋田市四高校が統合することになりました。花高スキー部が、今までライバル校で戦って来た、鷹巣農林高校の校名が変わります。校名が変わる前に、記念となる交流事業がしたいとの声が上がりました。そこで花高スキー部OB会より交流会の申し入れをして、受けて頂いたことで実現しました。

大会を成功させて来ました。この交流会を通し、両校OB会の親睦、並びに発展に繋げて行きたいと思っておりますので、会員の皆様のご協力をお願いします。

両校のOB会員の中に野球経験者が多数いたことと、大館樹海ドームを会場に交流野球大会にすることにしました。二十から五十代の会員が、全員楽しく交流できるルールで行い、好プレーや珍プレーが続出の中で思い出に残る試合になりました。その他に各種表彰を設け、交流会を盛り上げることができました。



樹海ドームにて記念撮影 (筆者：後左)

吉村 アイ (高19期) 編集委員・花輪



収穫の秋を前にして

去年の春は遅く来た。梅も桜も桃も、そして早咲きのりんごの花も五月に入ってから咲いた。それでもりんごは秋の収穫までにかっついでいつも通りのおいしい実となった。今年の春も遅く来た。二年続きの遅い春はあまりない。千年に一度の震災で遅くなってしまうのか。

五月の中旬に入り梅も桜も桃も、そして早咲きのりんごの花もいつよりも遅く咲いたが、りんごの花は半分も咲かなかった。当然、花が咲かないので実もならず、うらなりのりんごが多い。二年続きの遅い春。自然の底知れぬ力に人間の無力感を感じるが、毎年、毎年、不作であっても来年こそはと土に足をつけてがんばるのが農家の心意気である。来年の春はいつもどおり来ますように。